

「都市の時間と瓦」
魚谷繁礼

粘土瓦のリーディングカンパニーである株式会社鶴弥が、瓦産業の振興と探求のために運営するウェブメディア「ヒトツチ」によるイベントとして、建築家の魚谷繁礼さんによるトークイベントを開催します。

京都を中心に120以上の町屋改修プロジェクトを手がけてきた魚谷さん。その中でも築150年以上の町屋を増築した郭巨山会所は高く評価され、日本建築学会賞を受賞した初めての改修系プロジェクトとなりました。また、今年はTOTO・ギャラリー間での個展「都市を編む」も実現されました。(2024年8月4日まで乃木坂にて!) 改修において、既存部分と改修部分の関係性には建築家それぞれの思想が宿るものです。魚谷さんは状態の復元や保存ではなく、時間を進めるような建築をつくりたいと言います。その価値観の中で、屋根が、瓦が、どのような存在として扱われるのかなど、マニアックなところも掘り下げていきましょう。会場ではトーク後に参加者の交流の時間も設けました。積極的にご参加ください。イベント開催場所であるK&K Studioは建築家・黒川雅之氏によるブランド「HERE」のショールームです。オンライン参加に人数制限はございません。

2024 **8/29** 木トークイベント **18:30-20:00** 18:00 開場懇親会 **20:00-21:00** 軽食とドリンクあり

ヒトツチは株式会社鶴弥が運営するウェブメディアです。古いと思われがちな瓦という建材について、現代の建築家たちがどのように感じ、どのような活用に取り組んでいるのか。瓦に関わる職人たちへのインタビュー、瓦や粘土系素材を用いた国内外の名建築や現代建築のレポート、ヴァナキュラーな建物や風景についての論考など。様々な建築関係者が瓦について考え、触れる機会を創出し、その思考を広く発信していきます。

ヒトツチ：<https://hitotsuchi.media>

ヒトツチ

会場

K&K Studio

(黒川雅之建築設計事務所)

住所

東京都港区西麻布4-3-11 泉西麻布ビル4F

アクセス

広尾駅より徒歩8分・乃木坂駅より徒歩13分

形式・定員

会場参加・40名 お申し込み先着順
オンライン参加 (YouTube Live) ・無制限

参加費

無料

参加方法

Peatix よりお申し込みください

<https://hitotsuchi-shigenori-uoya.peatix.com/>

登壇者

魚谷繁礼

建築家・魚谷繁礼建築研究所代表

1977年兵庫県生まれ。2001年京都大学工学部卒業、2003年同大学大学院工学研究科修了。2020年より京都工芸繊維大学特任教授。京都をはじめとする国内外の歴史都市において街路街区の構造の変容と現況に関する調査研究を行う。
主な建築に京都型住宅モデル(京都府,2007、池井健建築設計事務所と共同設計)、西都教会(京都府,2011)、ガムハウス(京都府,2019)、コンテナ町家(京都府,2019)、SOWAKA/旧美濃幸(京都府,2019)、郭巨山会所(京都府,2022)がある。
主な著書に「住宅リノベーション図集」(オーム社/2016年)、JIA 新人賞(2021年)、北陸建築文化賞(2021年)、関西建築家大賞(2022年)、日本建築学会賞(作品)(2023年)など受賞。



モデレーター

黒川 彰

建築家

株式会社 IEDIA
ShoKurokawa architects 株式会社

主催

株式会社 鶴弥

当日のご連絡先：090-5867-1665
担当：営業部 久保

瓦の、 その先へ。

陶

一級品の美しさと暮らす

瓦と同じ自然素材の粘土を
1130°Cの窯で焼き締めた、
陶器の強さと美しさをもつ壁材です。
塗装による着色と違い、
高耐久で色落ちや劣化がおこりません。

壁

一段上の邸宅に彩る

圧倒的な存在感で
格調高い空間を演出する壁材です。
陶器の重厚感とぬくもり、両方を併せ持ち
屋内外を問わずご使用いただけます。



株式会社 鶴弥

創業から130年以上にわたり、粘土瓦の製造・販売を行い、防災瓦「スーパートライ110」を主軸に活発な新製品投入を続ける粘土瓦業界のトップメーカー。市場ニーズに対応した「スーパートライ110 タイプI Plus」や、粘土瓦製造技術を生かした陶板壁材「スーパートライ Wall」を開発するなど、常に新たな挑戦を続けている。

鶴弥：<https://www.try110.com/>

板

一直線に伝統を受け継ぐ

1,810mm×303mmの大判サイズの壁材です。
伝統的な瓦の製法を、革新的な技術で壁材に継承。
130年の実績に裏打ちされた
確かな品質を保証します。



材

一点物の趣を楽しむ

陶器の多彩な表情が芸術品のような壁材です。
本物の自然素材にしか出せない
味わい深い風合いは、
一つとして同じ仕上げはありません。

陶板壁材スーパートライWallは鶴弥が瓦づくりのノウハウを生かして開発した新しい壁材です。

「陶板壁材スーパートライWall」

詳しい情報はコチラ▶

